スクラム

～立志・挑戦・感動～

浮羽中学校学校通信

第２４号（１０月６日発行）
文責　校長　髙倉　満

中体連新人大会を終えて～さらなる努力の継続を～

さる１０月３日(土)に中体連うきは・三井・小郡新人大会が開かれました。３年生からチームを引き継ぎ、コロナ禍でも一生懸命に練習に取り組んできました。生徒は各競技で精一杯がんばりました。試合の結果(団体のみ)は以下の通りです。また地区新人陸上大会では今村仁君が県大会出場を決めました。おめでとうございます。

(団体のみ掲載)　☆

競技名	試合結果	競技名	試合結果
ソフトボール	優勝（地区出場）	卓球男子	団体　３位
サッカー	惜敗	卓球女子	団体３位
ソフトテニス男子	５位	柔道男子	惜敗
剣道女子	優勝（地区出場）	剣道個人	宮崎はなさん　１位
バスケット男子	ベスト４		嶺　帆花　さん　２位
バスケット女子	惜敗		
バレー女子	惜敗		
野球	惜敗		
ソフトテニス女子	６位		

筑後地区大会
★ソフトボール１１月７日　会場：小郡中
★剣道　１１月７日　会場：筑後広域公園体育館

試合の結果については、満足している人、満足していない人、いろいろな感想を持っていると思います。今、皆さんにしてほしいことは、３年生の先輩が引退して後日頃の練習通してこれまで自分自身が部活動にどんな思いで、どれだけ頑張ったかを真剣にふり返ることです。先輩の引退以降、これまでの頑張りが不足しているのに試合結果だけに一喜一憂しても何の反省点も出てきません。大切な反省の視点として①自分自身の練習に対する反省、②チームとしての連帯感③みんなで切磋琢磨してきた姿勢や厳しさ④顧問の先生との信頼感、⑤支えてくれる家族への感謝等があります。以上の５つの点について、自分自身で振り返ってしっかり反省して欲しいと思います。そして改善点を見いだし、来年の夏の大会を目指して今日からチームの仲間と頑張って欲しいと思います。

文化交流会スローガン「R/Evolution」

「revolution」とは革命という意味です。また「revolution」のｒを抜くと「evolution」となり「進化」という意味になります。今年はコロナウイルスの影響で例年のような文化祭はできず、形を変えざるを得ませんが、今年だからこそできることもあると思います。今年はクラスごとの合唱ではなく学年で一つの曲を歌います。合唱練習を通して友達同士で教え合ったり、お互いに励まし合ったりして合唱の楽しさに気づき、学年のつながりを強くして欲しいと思います。そして浮中生全員が「大人数での合唱や演奏ってこんなに楽しいんだ。音楽をたくさんの人と味わえるって素敵だな」と思える「革命」と先生方や合唱を聴いてくださる方に「今年はさらに良い合唱、素晴らしい文化交流会だった」と思ってもらえるような「進化」をさせたいと思います。
初めての試みである全校生徒でのボディパーカッション「クシコスポスト」では浮中生３４６人が一体とあり体育祭よりも絆が強くなった言えるような文化交流会をつくっていきたいです。このように浮中全員で「革命」と「進化」をお越し、強い絆をつくり、これまでの先輩方が築いてくださった浮羽中の合唱文化を発展させていきたい。

《スローガン設定理由》

◇文化祭に向けてスローガンも決まり合唱練習にも熱が入ってきました。音楽の授業やクラスでの合唱練習、さらに学年での合唱練習と、みんなの歌声が校舎中に響いて嬉しくなります。各クラスの合唱目標も決まっていると思います。その目標に向けて、みんなで挑戦をし、みんなで感動をあじわう、そんな素晴らしい学年合唱を創り上げてください。

□中学３年生IBAテスト結果～毎年確実に力をつけています～

英検IBAテストは英語の「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4技能を総合的に習得するために、今の自分の英語能力を技能別に把握できるテストです。自分の弱点や学習ポイントがわかり、自分の級レベルがわかるとともに、次の級までの距離が定量的に把握できます。英語能力の向上が確認でき、次への挑戦につながります。今年の結果がでました。３年生はよく頑張ってくれたと思います。ぜひ自信にして欲しいと思います。
○学年平均７２４点（１０００点）昨年７０３点、一昨年６７４点ですので、確実に伸びています。３級以上のレベル７名・３級レベル５１名・４級レベル３９名・５級レベルが２１名という結果でした。次のレベルを目標に今後もさらに努力をしていきましょう。

＊裏面に続く